

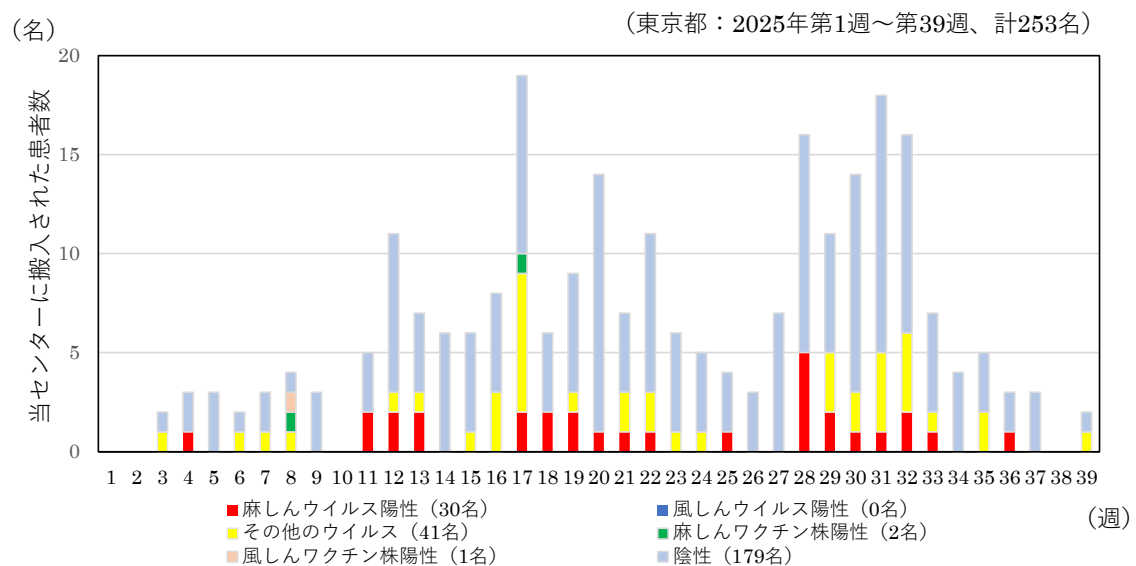
東京都健康安全研究センターにおけるPCR検査*実施状況

(2025 年 1 週から 39 週まで)

東京都健康安全研究センター

東京都では、麻しんまたは風しんと診断された患者で協力が得られた場合、健康安全研究センターに検体を搬入し、麻しんウイルスおよび風しんウイルスについてPCR検査を実施している。陰性だった場合にはパルボウイルス B19 のPCR検査を実施し、2 歳以下の患者検体についてはヒトヘルペスウイルス 6 型および 7 型のPCR検査をさらに追加して実施している。

PCR法によるウイルス検査状況



2025 年第 1 週から第 39 週までで麻しんまたは風しんと診断された患者 253 名の臨床検体 275 件が当センターに搬入され、PCR 検査が実施された。その結果、麻しんウイルスが 30 名 (37 件)、麻しんウイルス (ワクチン株) が 2 名 (2 件)、風しんウイルス (ワクチン株) が 1 名 (1 件) から検出された。その他のウイルスとして、ヒトヘルペスウイルス 6 型が 12 名 (14 件)、ヒトヘルペスウイルス 7 型が 4 名 (4 件)、パルボウイルス B19 が 28 名 (35 件) から検出された (重複検出あり)。

※PCR 検査とは、特殊な酵素を用いて検査対象とするウイルス固有の遺伝子配列を増幅することにより標的となる病原体を検出する方法である。検出感度も高く、検出する対象の塩基配列を変える事により様々な検査に対応することが出来るため、現在では多くのウイルスの検査に応用されている。

<麻しん・風しん患者検体の遺伝子検査結果>

麻しんウイルス：30 名 (37 件)

(B3 型：25 名、D8 型：4 名、型別不能：1 名)

麻しんウイルス A 型 (ワクチン株)：2 名 (2 件)

風しんウイルス 1a 型 (ワクチン株)：1 名 (1 件)

その他のウイルス

ヒトヘルペスウイルス 6 型：12 名 (14 件)

ヒトヘルペスウイルス 7 型：4 名 (4 件)

パルボウイルス B19：28 名 (35 件)

麻しんウイルス遺伝子解析

麻しんウイルスが検出された検体に対し、N領域 450 塩基を用いた系統樹解析による遺伝子型別を実施した（遺伝子 No 及び集団事例 No は、資料 4-2 の 6.事例一覧、7 集団発生報告にそれぞれ対応）

麻しんウイルス系統樹 N領域450塩基（NJ法）

